3.ALLRECSOUND カッター

使用説明書

- ・ 音声ファイルを解析するまでの大まかな流れ
- 1.ボイスレコーダーで録音する。

必ず、ボイスレコーダーを立てて録音して下さい。 必ず、ボリュームを最大にして、ステレオで録音して下さい。 決まった場所、決まった時間で録音して下さい。 録音を始めたボイスレコーダーにはなるべく触れないで下さい。

- 2.ボイスレコーダーからファイルをパソコンに取り込む。 ボイスレコーダーに付属している説明書をよく読んでください。
- 3.~.wma や~.mp3 を~.wav に変換する。

大文字、小文字は区別しません。

ボイスレコーダーがソニー製の場合、ソニー独自のファイル形式があるため、注意が必要です。

- 4.巨大なファイルを5分単位の細切れのファイルにする。 あまりに大きいファイルだと、パソコンのフリーズの原因になります。
- 5. WaveSurfer や WaveMaster2 で波形を見る。

wav ファイルは大きなものだと、5Gbyte 位になるので、パソコンのハードディスクがすぐ にいっぱいになってしまいます。

外付けのハードディスクや DVD-R、DVD-RW などのメディアが必要になります。 CD では間に合いません。

ここで述べる ALLRECSOUND カッターの使い方は、簡単な方法だけを解説しているので、 ALLRECSOUN カッターを使い込みたい方はヘルプや HP を参照することをお勧めします。

なお、このマニュアルでは WindowsXP の環境で ALLRECSOUND カッターのインストールと初期設定は終了してあることを前提としています。

ALLRECSOUND カッター

ダウンロード先: http://pine.zero.ad.jp/meronsoft/

Rip!audiCOでwav形式にした音声ファイルを、5分ごとの細切れにするためのソフトです。例えば、一晩中録音し続けると、wav形式に変換した場合、5Gbyte 前後のファイルになります。

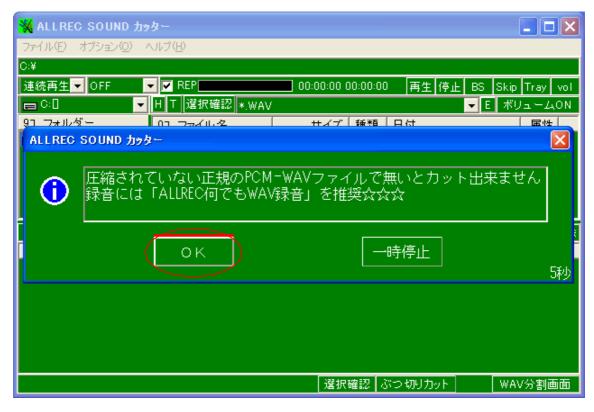
その巨大なファイルを 5 分ごとの、ファイルサイズにして 50Mbyte 位の細切れのファイルにします。

ファイルの分割と書いていますが、実際には分割に使用したファイルはそのまま残ります。 分割に試用した元のファイルと分割されたファイルが出来上がりますので、ハードディス クの容量には注意が必要です。

WindowsXP の「スタートボタン」をクリックし、「すべてのプログラム」の中から「MERONSOFT32」を選び、「ALLRECSOUND カッター」をクリックして下さい。



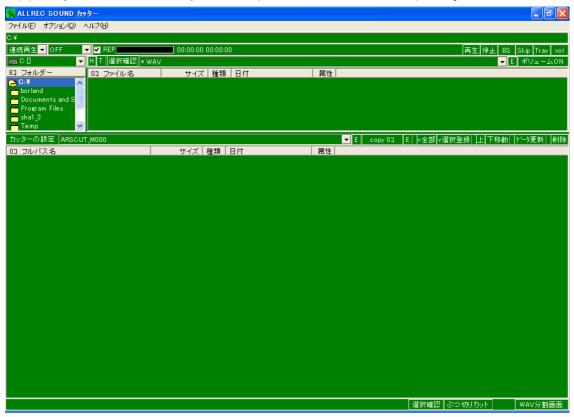
上図のようなウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックして下さい。



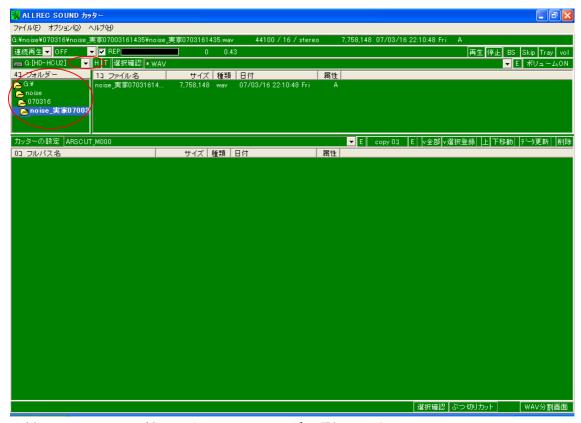
上図のようなウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックして下さい。



上図のようなウィンドウが表示されたら、「OK」をクリックして下さい。



画面いっぱいにすると上図のようになります。

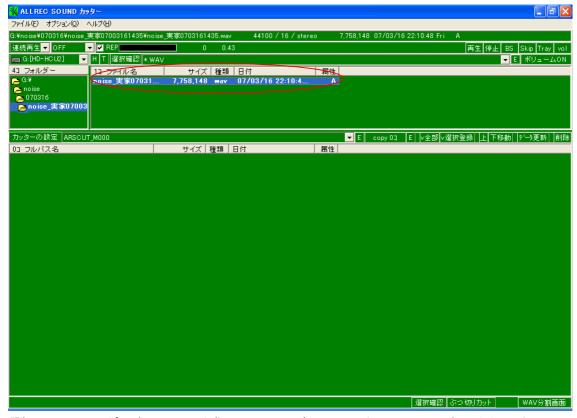


分割したいファイルが収められているフォルダを選択します。

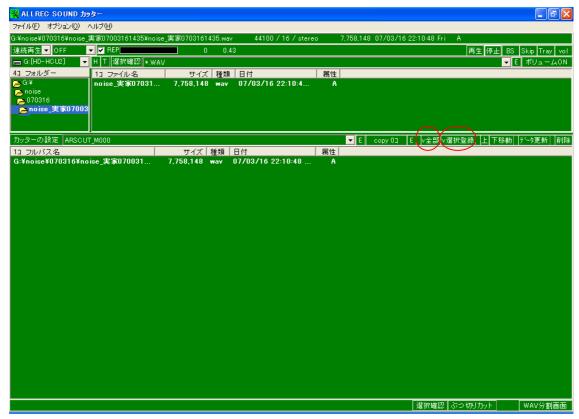
小さい赤丸の部分にある をクリックして下さい。

上図の場合、外付けのハードディスクにあるため、Gドライブを選択しています。

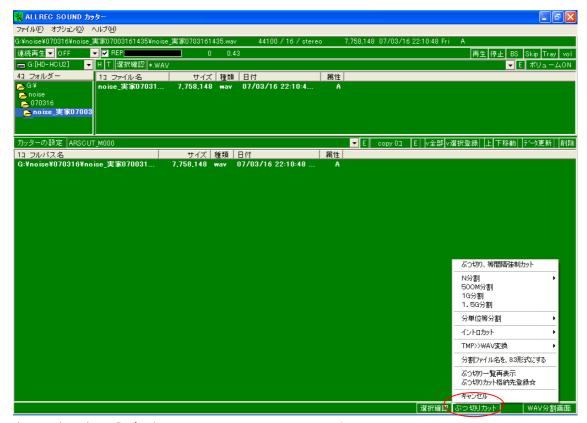
次に、分割したいファイルを大きい赤丸に表示されるフォルダをクリックし、選びます。



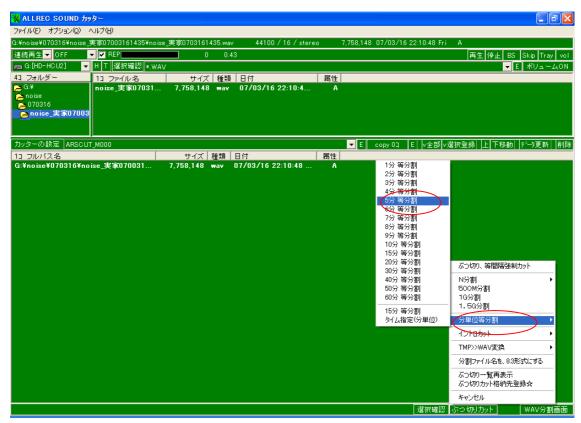
選択したフォルダの中に wav 形式のファイルがあると、上図のように表示されます。



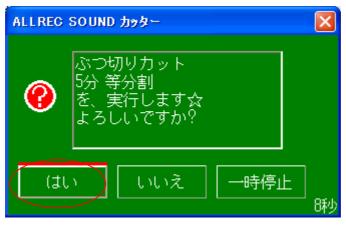
カットしたいファイルを選択します。 赤い丸の「全部」か「選択登録」をクリックします。 上図では「全部」をクリックしています。



次に、赤い丸の「ぶつ切りカット」をクリックします。 上図のように、プルダウンメニューが出てきます。

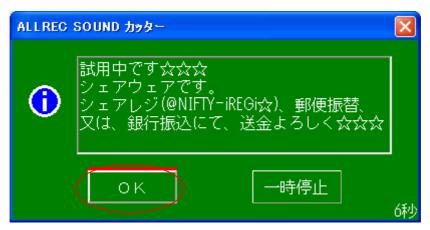


「分単位等分割」を選択し、「5分等分割」をクリックします。

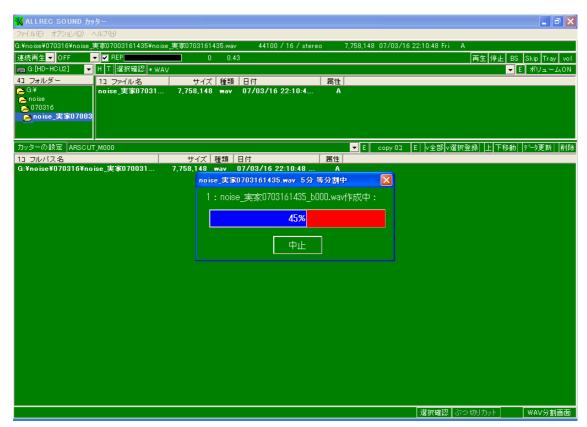


上図のようなウィンドウが開いたら「はい」をクリックします。

ファイルサイズが大きいと、別のメッセージが表示される事があります。 その場合も「OK」をクリックして下さい。



「OK」をクリックします。



分割が始まると、上図のような状態になります。 分割が終了するまでの時間はパソコンの性能によります。



分割が終了しますと、上図のようなテキストが開きます。

以上で、ALLRECSOUND カッターの説明を終了します。